

# 町民のみなさまへ

災害は、いつ、どのように起こるか予想が付きません。ご家庭での災害の備えは大丈夫でしょうか？

近年、日本各地で地震、土砂災害や洪水など大きな災害が発生しています。当町でも平成23年3月の東日本大震災や、平成28年8月の台風第10号による豪雨災害では大きな被害を受け、津波や洪水、土砂災害の恐ろしさをあらためて痛感させられているところです。

災害時に被害の拡大を防ぐためには、防災に関する知識も必要ですが、日常生活において一人ひとりが防災を意識することが大切です。自分の身を守り、家族を守る取り組みをそれぞれの家庭で行うことによって、地域を守ることになり『地域防災力』が高まることとなります。

そこで町では、災害からみなさまの安全を守るため、津波浸水想定区域や土砂災害警戒区域に加え、小本川などの洪水浸水想定区域を掲載した『身近な防災マップ』を作製しました。また、災害に対する日頃の備えや、災害発生のおそれのときからの情報収集方法、災害時の行動なども掲載し『災害時の行動マニュアル』としても活用できるものとなっております。

ぜひ、ご家庭などの目に付くところにこの『身近な防災マップ』を備えていただき、防災・減災対策にご活用ください。

平成31年2月

岩 泉 町

## 索引

町民のみなさまへ・索引	1
防災マップの使い方	2
避難行動の種類、避難情報について	3
風水害対策	4
洪水ハザード情報	5
土砂災害	6
地震対策	7
津波対策	8
わが家の防災対策&チェック	9

非常時持出品の準備&チェック	10
岩泉町全体図(区割図)	11・12
防災マップ1~22(洪水・土砂災害)	13~56
防災マップ23(津波)	57・58
防災マップ24~26(最大規模の洪水)	59~64
指定緊急避難場所一覧	65
わが家の防災・緊急情報メモ	66
防災関連機関連絡先等	裏表紙

制作・発行：岩泉町（お問い合わせ先：危機管理課 0194-22-2111）

制作・著作：株式会社ゼンリン 盛岡営業所

作 成：平成31年2月

「この地図は、岩手県知事の承認を得て5,000分の1地形図を使用したものである。（平成30年2月6日森整第703号）」

「この地図は、岩泉町の承認を得て2,500分の1岩泉都市計画図を使用したものである。（承認番号）平成30年2月6日岩地第420号」

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の災害復興計画基図を使用した。（承認番号 平28情使、第99-03483010I）」

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分1地方図、2万5千分1地形図及び電子地形図25000を使用した。（承認番号 平29情使、第444-A193号）」

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ（標高）を使用した。（承認番号 平29情使、第445-A136号）」